

## ■府中小学校の令和6年度がスタートしました

19名の新1年生が入学し、全校生158名で令和6年度がスタートしました。

入学式では、在校生の代表として5・6年生が参加しました。新1年生の返事や歌声は、入学した喜びに満ち溢れたものでした。そして、5・6年生は、入学式にふさわしい凛とした雰囲気を作り出し、校歌や呼びかけ等でお祝いの気持ちを伝えてくれました。素晴らしい府中っ子です。

また、6年生は5日（金）の新年度準備に引き続き、入学式の準備・後片付け、さらに入学式本番では、1年生の補助等で大活躍してくれました。まさに府中小学校の機関車です。5年生も、6年生に負けじと後片付けを手伝ってくれました。5・6年生、ありがとう。

さて、入学式の式辞として、私からは1年生に、教科書やノート、筆箱などの勉強道具を入れるランドセルに、勉強道具以外に三つのものを詰めてきてほしいと話しました。

それは、「①元気、②夢、③満足」です。

まず一つ目は「元気」です。朝起きたらお家の人に「おはよう」と元気よくあいさつをし、朝ご飯をしっかりと食べて、ランドセルに「さあ、今日も一日がんばるぞ」という元気を詰めて学校に来てほしいです。

次に二つ目は「夢」です。「算数を頑張りたい」「友達と仲良くしたい」など、学校でやりたいこと、できるようになりたいことをいっぱいランドセルに詰めてきてほしいのです。先生方は、皆さんのやりたいこと、頑張りたいことが、大きく膨らんでいくように一生懸命に応援します。

最後の三つ目は「満足」です。これは、学校から帰るときに詰めてほしいものです。小学校では、国語や算数など、いろいろな勉強があります。お兄さんやお姉さんたちと一緒に楽しむ行事があります。学校で、「こんなことができるようになった」「楽しかった」という満足な気持ちを持ち帰り、そのことをお家の人にいっぱい話してほしいのです。

これら三つは、新1年生だけがランドセルに詰めるものではありません。府中っ子158名みんなが、「元気」「夢」「満足」をランドセルに詰めることができるよう、教職員一同、子どもたちとともに歩みます。

（校長 山本 考一）

